

選考結果総括表

府省庁名 厚生労働省

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)国立重度 知的障害者総 合施設のぞみ の園	理事長	遠藤 浩	65	H15.10.1	社会保険庁社会保険 大学校長 社会保険庁社会保険 業務センター所長 [OB]	深代 敬久	61	群馬県総務部長 (独)国立重度知的障 害者総合施設のぞみ の園理事	応募総数 6名 ↓ 書類選考 ↓(5名) 面接 ↓(2名) (3名辞退) 面接した他の候補者の 情報と併せ、検討の上、 任命権者が選任

公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園役員名簿新旧対照表

役職	現任者						就任(予定)者			任命権者	発令(予定)日
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
公募 理事長	遠藤 浩	65	H15.10.1	5 ※1	H30.3.31	社会保険庁社会保険大学校長 社会保険庁社会保険業務センター所長	深代 敬久	61	群馬県企画部副部長 群馬県総務部長 (独)国立重度知的障害者総合施設のぞみの園理事	厚生労働大臣	H30.4.1
理事	深代 敬久	61	H29.4.1	2	H30.3.31	群馬県企画部副部長 群馬県総務部長				理事長	
理事	浅田 明彦	65	H27.4.1	2	H30.3.31	(独)国立重度知的障害者総合施設のぞみの園非常勤参与				理事長	
監事 (非常勤)	関口 卓哉	65	H26.2.1	5	※2	ぐんぎんリース株式会社取締役 ぐんぎんリース株式会社営業推進部長				厚生労働大臣	
監事 (非常勤)	萩原 弥生	63	H26.7.14	5	※2	群馬県会計局審査課長 群馬県中部県民局中部行政事務所長				厚生労働大臣	

※1 理事長の任期は、中期目標の期間の末日まで。

※2 監事の任期は、中期目標期間最終年度(平成30年度)の財務諸表の承認日まで。

(独) 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園理事長選任理由

本法人の使命は、重度の知的障害者の自立のための先導的かつ総合的な支援の提供、知的障害者の支援に関する調査及び研究等を行うことにより、知的障害者の福祉の向上を図ることにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、基本的な業務経営方針を立案し、理事2名に適切に業務を分掌させ、厚生労働大臣が定める当法人の中期目標を達成するための中期計画を着実に実行するとともに、法人全体の運営管理を総理することが求められる。

本件公募に対しては、6人の応募があり、選考委員会による書類選考の結果5人に絞られたが、このうち3人が辞退したことから2人の候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た者と他の候補者に対する評価を任命権者である厚生労働大臣に提示し、これに基づき、厚生労働大臣との協議を経た上で、厚生労働大臣が深代敬久氏を選任したところである。

任命理由は、群馬県庁において大規模組織のマネジメントの経験を有し、特に群馬県庁総務部長等の職歴から組織の管理能力が優れており、予算、組織、人事に関わる調整能力を備えているなど、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、本法人の経営運営改革を実施するという明確な目的意識と熱意を持っていることなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。特に同人は、本法人の理事としての経験を活かし、役職員との十分なコミュニケーションを通じて高いリーダーシップを発揮できるという強みをもっており、厚生労働大臣もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

選考委員会の属性について

【厚生労働省】

- ・ 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・ 大学教授	2名
・ 大学准教授	1名
・ 経営者	1名
・ <u>団体役員</u>	1名
計	5名